

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
2	村貫 真佐邦	スタンダード数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B (数研出版)
必修 学校必修 必修選択 ○自由選択		

◆学習の目標

- ・難関国公立大学入試に対応できる応用力を身に付ける。

◆主な学習内容・方法

入試問題演習をととして、数学ⅠⅡABの総合演習を行う。

◆到達目標と評価の観点

数学的に考える資質・能力を身に付けているかを、数学ⅠⅡABの問題演習をととして次の観点でみることで評価する。

【関心・意欲・態度】

問題の考察に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。

【数学的な見方や考え方】

問題を数学的に考察し、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることができる。

【数学的な技能】

問題を数学的に表現・処理したり、推論したりできる。

【知識・理解】

基本的な概念・原理・法則などを体系的に理解した上で、知識を身に付けている。

◆評価の方法

次の方法で評価する。

- ・定期考査、提出課題、授業時に行うテストの記述内容
- ・授業時に指名されて解答した問題を生徒に対して行う解説の内容
- ・グループワークで取組んだ内容の発表

◆年間予定授業時間

予定時数	70時間	1学期（26時間）	2学期（28時間）	3学期（16時間）
------	------	-----------	-----------	-----------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

予習	テキストの問題を解く。問題を解く中で、教科書や問題集、参考書にある定理・公式など基本事項の確認をする。
復習	授業で解説された内容を定着させるために、問題集や参考書を使って反復練習をする。また、理解を深めるために問題集や参考書にある応用問題にも取り組む。
課題	提出課題、黒板で問題を解く課題のいずれも、他者に解説ができるくらいになるまで内容の理解を深め適切な表現ができるようにする。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元 ごとの 時間数	学習の内容	学習到達目標	
1 学 期	4	総合演習 (数学ⅠAⅡB)	8	1. 数と式 2. 関数と方程式・不等式 3. 式と証明・論理 4. 整数の性質 5. 場合の数と確率 6. 図形の性質 7. 図形と式 8. 三角・指数・対数関数 9. 微分法・積分法 10. ベクトル 11. 数列 12. データの分析	・基本事項及び確実な 計算力を身に 付 ける ことができる。 ・国公立大学入試に対 応できる記述力や応 用力を身に 付 けるこ とができる。	
	5		5			
	6		7			
	7		6			
2 学 期	8	総合演習 (数学ⅠAⅡB)	6	入試問題演習	・1学期で学習したこ とを踏まえて、数学 的思考力や表現力を 高め、難関国公立大 学入試に対応できる 応用力を身に 付 ける ことができる。	
	9		6			
	10		6			大学入学共通テスト対策
	11		6			
	12		4			
3 学 期	1	総合演習	1 6	入試問題演習	・入試問題を様々な視 点から柔軟に考え、数 学的論拠に基づいて解 くことができる。問題 を解く過程を振り返っ て考察を深めたり、発 展的に考察したりでき る。	
	2					
	3					